

# 亀山市特定不妊治療費助成金交付申請書

(保険適用終了後の特定不妊治療に対する助成回数追加)

関係書類を添えて、特定不妊治療費の助成を申請します。

	(ふりがな) 氏名	生年月日
夫	( )	年 月 日生 ( 歳)
妻	( )	年 月 日生 ( 歳)
住所(※1)	〒	電話 ( ) 携帯 ( )
住所(※2)	〒	電話 ( ) 携帯 ( )
以下について確認し、間違いがなければ口にレ点を入れてください。		
<input type="checkbox"/> 特定不妊治療について、保険適用の上限回数（リセット後の回数を含む）を終了しました。		
申請者氏名  <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <p style="text-align: center;">* 以前の保険診療回数等について、医療機関に確認することを同意します。</p>		
申請額 金 _____ 円  年 月 日 亀山市長 様		
振込先	金融機関名	銀行 金庫 農協 本店 支店 出張所
	預金種別	普通 当座 (ふりがな) 口座名義人 ( )
	口座番号	( 左詰記入)

申請受理年月日		( 承認・不承認) 決定年月日	
---------	--	--------------------	--

注) 太枠の中を記入してください。

※1: 夫の住所を記入する。

※2: 夫婦の住所が異なる場合、妻の住所を記入する。

(添付書類)

1. 特定不妊治療費助成事業受診等証明書(医療機関の証明)
2. 医療機関発行の領収書(原本)
3. 世帯全員の住民票(夫婦ともに亀山市民である場合は不要)(3か月以内に発行されたもの)
4. 委任状
5. 健康保険証(夫婦ともに必要)
6. 戸籍謄本(3か月以内に発行されたもの)
7. 婚姻の届出の受理証明書又は記載事項証明書(夫及び妻が外国人で初めて申請する場合)
8. 出生した場合の子の認知に関する意向書(事実上の婚姻関係の夫婦の場合)
9. 事実婚関係に関する申立書(事実婚の場合にあって、両人の住所が異なる場合)
10. 婚姻要件具備証明書又はこれに代わる書類(事実上の婚姻関係の夫婦で外国人の場合)